

四万十町の学校訪問(7) 若井川小学校の風景

本校は、黒潮町に隣接する旧窪川町の西の端に位置し、四万十川の支流若井川の両岸に開けた自然に恵まれた環境の中にあります。校区は、五在所山(標高658m)を東に眺め、国道56号沿いに東より、峰の上・若井川・高野の3地区からなっています。



明治5年の創立以来、139年の歴史を刻んでいます。

今年の児童数は8人で、教育目標「人間性豊かで主体的に生きる子どもの育成」を掲げ、「明るく、美しく、楽しい」学校を目指して取り組んでいます。子どもたちは少人数ながら、豊かな自然と人間関係の中で、心優しく伸び伸びと学校生活を送っています。また、開かれた学校づくりやPTA活動においても、家庭や地域と学校が一体となって進めています。

本校の特色としては、学習活動の中に和太鼓の

演奏を取り入れて、今年で7年目になります。窪川地区音楽祭をはじめ、夏祭りや収穫祭、学習発表会でも演奏を披露します。また、恒例の地域との合同運動会では、子どもたちも全力で取り組み、競技やダンスを工夫し、心に残る運動会となりました。



子どもたちは、学校行事や地域の活動を通して、1人ひとりが少しずつ成長を感じ、表現発表することで、自信と勇気を持ち、自分の力となって身に付けてきています。これからも、保護者や地域の方から、学校へのご支援、ご協力をいただき、若井川小学

校の子どもたちは「夢すこやかに、若い力で、理想を胸に(校歌)」伸びていきます。



【お問い合わせ先】若井川小学校 ☎22-1774

マリサ通信

私はクリスマスが大好きだから、学校や改善センター、老人ホームなど、色んなところで文化交流して数回のクリスマスパーティーができて嬉しいです。

クリスマスは人によって意味が違います。キリスト教徒にとって、救い主の誕生日で、教会へ参拝に行く人が多いです。私は特別に宗教的ではありませんが、クリスマスの雰囲気が好きで大切な人たちと過ごす時間を大事に思います。日本ではクリスマス=恋人との祝日、お正月=家族との祝日だとある人から聞いて、驚きました。確かに例外がありますが、アメリカはどちらかというと逆ですね。私は子どものころからク



リスマスはおばさんの家に行って、親戚と盛大にパーティーをします。それに対して、お正月には友達とパーティーに行き、0時になったら恋人とキスするイメージが強いですね(笑)。

あなたはプレゼントをあげるのと、もらうのはどちらが楽しみです。私はもらうのも好きですが、相手にぴったりのプレゼントを選んで、開ける瞬間を見るプロセスがもっと楽しいです。毎年、友達とシークレット(秘密の)・サンタというプレゼント交換ゲームをします。箱の中にある名前を書いてある紙を引いて、その人のシークレット・サンタになります。相手に正体がバレないように他の友だちにメールを送ってもらったり、紛らわしいヒントを与えたりします。最後に皆で自分のサンタを当ててみて、プレゼントを交換します。あなたにはどんなクリスマスの習慣がありますか。

トリビア

アメリカだけではなく、アルゼンチン、カナダ、ガーナ、ジャマイカ、ニュージーランド、フィリピン、韓国、イギリスなどではクリスマスが公休日です。

【お問い合わせ先】生涯学習課 マリサ ☎22-3576